霧島市立
向花小学校

児　童　数　　305 人
学　級　数　16 クラス

《テーマ》
人権尊重の気持ちをもち，生活の中で生かせる児童の育成を目指して

研究に当たって（テーマ設定の理由）

本校では，現在「人権教育は全ての教育の基本である」という認識のもと，児童会やＰＴＡ・地域と連携した「あいさつ日本一」運動，人権旬間，校内研修，ＰＴＡや地域の会合，学校だより，ブログでの啓発等を行っている。一方，毎月実施している児童対象のいじめアンケートにおいて，冷やかしやからかい等，児童自身がいじめと捉えている事案が数件出てきている。そこで，本年度は，よりよい人間関係の構築を目指し，本テーマを設定した。

研究スケジュール

通年　あいさつ運動の実施（タスキ，のぼり旗を使用して児童会・有志の児童が毎朝実施）
毎月　いじめアンケートの実施
　　いじめ問題を考える週間
　　命の教育の日（生徒指導連絡会）
８月　　人権ポスターへの取組
９月17日（金）　校内研修
　　（県教育庁人権同和教育課指導）
11月13日（土）ＰＴＡ教育講演会
　　（県教育庁人権同和教育課指導）
11月29日（月）～12月7日（火）人権旬間
12月６日（月）　人権集会
　　（県教育庁人権同和教育課指導）

特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

□「あいさつ日本一運動」

毎朝，のぼり旗・タスキを使用し，児童が正門であいさつ運動に取り組んでおり，気持ちよくやる気をもって学校生活を送れるようにしている。

【あいさつ運動】

□「振り返り活動の共通実践（ダイヤモンドサイクルの活用）」

毎時の終末に，ダイヤモンドサイクルを活用した振り返りを行い，友達の考えのよさに気付かせ，互いを認め合えるようにしている。

□「人権集会」

県教育庁人権同和教育課から講師を招聘し，低・中・高に分かれて実施した。児童の発達段階や実態に応じた指導をいただき，「わたしもたいせつ・あなたもたいせつ」というキーワードを理解した。

【振り返りマス目用紙】

□「校内研修」

県教育庁人権同和教育課から講師を招聘し，「陽だまり」を活用しながら，職員の人権意識・人権教育の重要さを更に高めることが出来た。

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容，よかったこと，今後やってみたいこと）

□　人権を守るとは，自分を大切にして，相手も尊重することだと認識でき，お互いを認め合おうとする意識が高まってきている。
□　講話を児童・職員・保護者を対象にしていただき，それぞれの人権意識の向上に大きくつながり，よりよい人間関係の構築につながりつつある。
□　今後も更に人権尊重の精神を意識した児童の仲間づくりに積極的に取り組みたい。